

教科	数学科	学年	3年	時間数	5 / 週
使用教科書 副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学数学3 (教育出版) A WinPass 中学数学3 (文理) B トラスト 数学3年 (正進社) C 栃木県リハーサル数学 (浜島書店) ④AおよびBは課題を中心に活用する。 Cについては課題および総合復習として授業内で利用する。				
学習の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 数の平方根, 多項式と2次方程式, 図形の相似, 円周角と中心角の関係, 三平方の定理, 関数$y = ax^2$, 標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・ 数の範囲に着目し, 数の性質や計算について考察したり, 文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力, 図形の構成要素の関係に着目し, 図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力, 関数関係に着目し, その特徴を表, 式, グラフを相互に関連付けて考察する力, 標本と母集団の関係に着目し, 母集団の傾向を推定し判断したり, 調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を養う。 ・ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え, 数学を生活や学習に生かそうとする態度, 問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度, 多様な考えを認め, よりよく問題解決しようとする態度を養う。 					

評価基準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができた。	数学を活用して事象を論理的に考察する力, 数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けることができた。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え, 数学を生活や学習に生かそうとする態度, 問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付けることができた。
評価の仕方	定期試験, 提出物などによる平常点をもとに総合的に評価する。	

教科書	単元		各月における進捗予定													
			1学期				2学期				3学期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1章 式の計算	1	多項式の乗法と除法	●													
	2	因数分解	●	●												
	3	式の利用		●												
2章 平方根	1	平方根		●												
	2	根号をふくむ式の計算		●	●											
	3	平方根の利用			●											
3章 2次方程式	1	2次方程式とその解き方			●											
	2	2次方程式の利用			●	●										
4章 関数 $y = ax^2$	1	関数 $y = ax^2$				●										
	2	関数 $y = ax^2$ の利用				●										
	3	いろいろな関数				●	●									
5章 相似な図形	1	相似な図形					●	●								
	2	平行線と線分の比						●								
	3	相似な図形の面積の比と体積の比						●	●							
	4	相似な図形の利用							●	●						
6章 円	1	円周角の定理									●					
	2	円周角の定理の利用									●					
7章 三平方の定理	1	三平方の定理									●	●				
	2	三平方の定理の利用									●	●				
8章 標本調査	1	標本調査										●	●			
入試対策	総合問題													●	●	

その他特記事項

○習熟度別の少人数指導は、週1時間を利用し問題演習を中心に行う。
なお、3学期は進路別に分ける。